

総括質疑

日米親善盆踊り予算廃すべき

竹市議員（市民連合）

であり、自治体が競争して取り組むようなことは好ましくないという姿勢をとってまいりました。態度を変えたのはどういことなのか伺います。

消防費で自動体外式除細動器（AED）いわゆる簡易救急救命器を導入し、市役所を始め市内の公共施設九カ所に設置することになっている。これは心臓突然死の主な原因である不整脈、心室細動など、心臓がけいれんし、血液が全身にうまく行き渡らないため、これに電気ショックを与え、けいれんを止めます。操作は簡単ということになっているが、日常的管理をどう行おうとしているのか伺います。

介護保険制度は、給付の財源について国庫負担割合を二五％と決めているが、座間市の新年度予算で見ると限り一九％台にとどまっております、その分六十五歳以上の第一号被保険者と市の負担が重くなっている。国に改善を求めるべきであるが、所見を求めます。

水道会計は、新年度予算で給水原価が供給単価を上回っているために一トン当たり一十一円八十銭の赤字になる。これは県水受水費が増嵩しているためであるが、その対策について伺います。

日米親善盆踊りの中止を！！

市長 日米親善盆踊り共催事業は政府の対応が不明確な場合、早期に中止したい。

小児医療費助成制度の拡大は、政治的判断である。AEDの管理は職員に依頼します。

介護保険国庫負担割合改善は全国市長会で求めています。水道の受水費問題は各経営体の動きを見て対応します。

一層の行政改革推進を

山本議員（政和会）

平成十七年度の歳入は、多少景気の明るさがほのかに見え始めた中であって、本市におきましては、製造関連の好調な業績に支えられ法人市民税が十二億五千万円と前年度比四〇％も増加しております。しかし、その伸びを帳消しするように、歳出では生活保護費、人件費等の伸びが著しく、これら消費的経費は歳出の約九七％を占め、金額にして二百九十四億四千万円となっております。そのため都市基盤の整備に充てるべき投資的経費は昨年より一億円減少して、十億三千五百万円となっております。財政硬直化のバロメーターであります経常収支比率は注意ラインの八〇％をはるかに超えております。

総務部長 総合案内についてのご心配ですが、シルバーとも十分協議をし、対応が図れると判断しております。

保健福祉部長 早期保育の関係ですが、まず児童の安全確保、見回りをさせていただきたいと思っております。

教育総務部長 学校用務員委託は、子供たちへの愛情と教師の教育活動を陰で支える自覚といった資質を最優先してお願いしております。

飛田議員（市政クラブ） 施設管理運営委託料は、小学校費が二千九百九十九万一千円、中学校費が千二百二十九万五千円ですが、この額で用務員業務委託料をシルバー人材センターに委託すると聞いています。確かに金額的には大幅に減額されますが、これは最初からシルバー人材センターありきの内容であり、入札により現在の契約業者より低価格で落札されるかどうかという検討はされていません。

また、勤務時間については、午前が七時から十一時の四時間、午後が三時から七時までの四時間となっております。しかし、シルバー人材センターへの委託時間は午前七時半から午後五時、うち休憩が一時間で実働八・五時間となっております。さらに、冷暖房稼働時の灯油・重油等の取り扱いについては、有資格者でなければならず、危険物取扱者について、有資格者での対応をお願いしております。

保育園の民営化につきまして

市長

行政改革はまず、市民に対して説明責任を果たす必要があります。その中で、事務事業のプラン・ドゥ・シー、いわゆるしつかりとした費用対効果、見直しなどもしていかなければならず、さらには職員の意識改革にもつなげるのが大切だと思います。今年度しっかりと対応を進めていきます。その中で、公立

小野議員（公明党） 厳しい財政状況の中、個性あるまちづくりを進める初年度として、多種多様な市民ニーズに的確にこたえるため、行政サービス水準の維持向上をどのようにとらえ、本年度の予算編成に当たられたのか。

小児医療費助成の対象年齢が、就学前六歳児まで引き上げられ、予算化されております。少子化対策の充実、子育て支援が図られたことは市民から評価を得られるものと確信いたしますが、市民本位を基本とし、市民サービスを政治信条とされている市長の基本姿勢から、実施時期が十月となった理由について伺います。

小中学校の屋内運動場耐震補強工事設計委託実施の予算が計上されております。近年、全国的に地震災害が多発しており、耐震補強については早急に取り組むべき施策です。

屋内運動場は、災害時には高齢者を始め弱者などの広域避難場所として位置づけられております。耐震化に併せて、広く普及している障害のないユニバーサルデザインも視野に入れながら、バリアフリー化に取り組むべきだと思います。

教育総務部長 屋内運動場につきましては、避難期間中の生活の場ともなることから、耐震化工事に併せてバリアフリー化を図れるよう検討していきたい。

シルバーへの学校委託を問う

飛田議員（市政クラブ）

施設管理運営委託料は、小学校費が二千九百九十九万一千円、中学校費が千二百二十九万五千円ですが、この額で用務員業務委託料をシルバー人材センターに委託すると聞いています。確かに金額的には大幅に減額されますが、これは最初からシルバー人材センターありきの内容であり、入札により現在の契約業者より低価格で落札されるかどうかという検討はされていません。

また、勤務時間については、午前が七時から十一時の四時間、午後が三時から七時までの四時間となっております。しかし、シルバー人材センターへの委託時間は午前七時半から午後五時、うち休憩が一時間で実働八・五時間となっております。さらに、冷暖房稼働時の灯油・重油等の取り扱いについては、有資格者でなければならず、危険物取扱者について、有資格者での対応をお願いしております。

また、勤務時間については、午前が七時から十一時の四時間、午後が三時から七時までの四時間となっております。しかし、シルバー人材センターへの委託時間は午前七時半から午後五時、うち休憩が一時間で実働八・五時間となっております。さらに、冷暖房稼働時の灯油・重油等の取り扱いについては、有資格者でなければならず、危険物取扱者について、有資格者での対応をお願いしております。

避難場のバリアフリー化を

小野議員（公明党）

避難場のバリアフリー化は、高齢者や障害者にとって重要な課題です。市議会では、避難期間中の生活の場ともなることから、耐震化工事に併せてバリアフリー化を図れるよう検討していきたい。

教育総務部長 屋内運動場につきましては、避難期間中の生活の場ともなることから、耐震化工事に併せてバリアフリー化を図れるよう検討していきたい。

また、勤務時間については、午前が七時から十一時の四時間、午後が三時から七時までの四時間となっております。しかし、シルバー人材センターへの委託時間は午前七時半から午後五時、うち休憩が一時間で実働八・五時間となっております。さらに、冷暖房稼働時の灯油・重油等の取り扱いについては、有資格者でなければならず、危険物取扱者について、有資格者での対応をお願いしております。